

## 研修実施報告書

## 1. 研修題名

2023 年度 青葉山キャンパスグループ NW 保守スキルアップ研修【NW 構成検討会】

## 2. 研修のねらい・目標

東北大学には仙台市内だけでなく、遠隔地にもキャンパスが配置され、工学部の場合は六ヶ所村、農学部の場合は川渡 FC、女川 FC でも研究が行われている。

遠隔地でも VPN を利用して大学 NW が利用できるが、構築してから 10 年以上が経過し、機器が古くなると共に、構成も陳腐化するため、今後の運用状況やニーズに適した構成を検討していく余地があると思われる。

本研修では、遠隔地キャンパスの NW 構成の現状を把握し、今後の構成について意見交換・検討を行う。

## 3. 研修内容

日時：2023 年 8 月 8 日（火） 13:30～15:00

場所：J02 レアメタル総合棟 2 階会議室

内容：司会・運営（原谷）、運営（門脇、千葉、一條）

- ・農学部 NW 支援の近況報告（原谷）
- ・農学部の遠隔キャンパス、女川・川渡の現状（一條）
- ・川渡・女川時期 NW 検討会

## 4. 研修成果

農学部での NW 機器更新の状況や遠隔地キャンパスの NW 構成について青葉山キャンパスグループ内で共有することができ、今後の部局間業務サポートを円滑に進めることが可能となったと考えられる。

また、遠隔地キャンパスに関して、使用する NW の用途や種類、費用、管理の単純化、など中長期的な視点を含め、活発な意見交換が行われた。工学部・理学部・農学部、それぞれ遠隔地にキャンパスを持つ学部にとって今後の業務につながる研修ができたと考えられる。

## 5. 課題

受講者の特性や習得状況などにより、初級、中級と段階的にスキルアップ・育成していけるような研修を計画する必要がある。

青葉山キャンパスグループは継続的に連携して活動しており、それに対する評価・支援体制などを得られるようアピールしていくことも必要である。

## 6. 備考

今後は遠隔地キャンパスからの NW に関する要望・技術支援などについて、実践的な研修で対応するなどの検討を進めていく。

## 7. 添付書類：■参加者名簿

\*記入欄が不足する場合は適宜広げてください。